

国際交流ニュースレター

2016.4~2017.3

Sapporo Medical University

International Medical Exchange Newsletter
by Department of International Affairs and Medical Exchanges

■ 語学研修事業

本学の交流協定大学の1つであるカナダ・アルバータ大学の語学研修に、12名(医学部11名、保健医療学部1名)の学生が参加しました。

研修期間中、同大学の語学研修プログラムやホームステイを通し、語学力を向上させるとともに、実際に理学療法学科、作業療法学科や看護学科のシミュレーション施設などの見学を行い、カナダの医療システムについても学びました。

・派遣期間: 8月6日(土)~8月27日(土)

・研修期間: 8月8日(月)~8月25日(木)



■国際医学交流事業(学生の臨床実習派遣及び受入)

本学では、2009年から中国医科大学(瀋陽市)、2011年から韓国カトリック大学(ソウル市)と協定を締結し、学生交流(臨床実習)を行っています。

この交流事業は、アジアで医学を学ぶ学生が共に臨床実習を行うことで、国際的な視野を身につけるとともに、専門的な知識を習得することを目指しています。

(1)中国医科大学への学生派遣

本学医学部第5学年 小野華夏さんと川崎恵奈さんを派遣しました。

中国の医療現場の実習に興味を持ち、また、臨床医学を英語で学びたいという二人は、中国医科大学で次のとおり臨床実習を行いました。

- ・11月21日(月)～11月25日(金):腫瘍内科(小野さん)、神経内科(川崎さん)
- ・11月28日(月)～12月 2日(金):神経内科、乳腺外科(小野さん)、内分泌科(川崎さん)

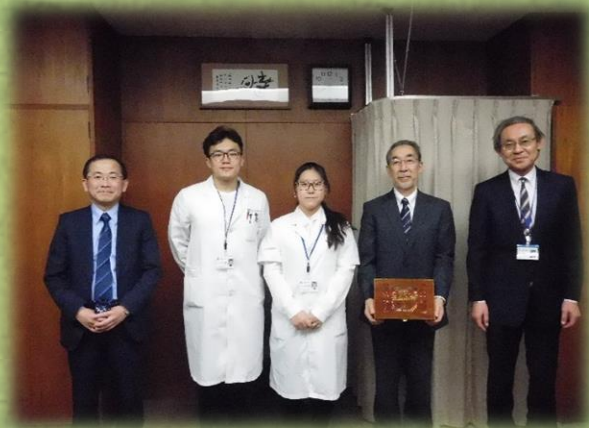


(2)中国医科大学からの学生受入

中国医科大学医学部第5学年 李子巍さんと余宛潼さんが来学しました。

日本の医療に興味を持ち本学に来学された二人は、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・2月 6日(月)～2月10日(金):医学部産婦人科学講座(李さん)、医学部小児科学講座(余さん)
- ・2月13日(月)～2月17日(金):医学部心臓血管外科学講座(李さん)、医学部麻酔科学講座(余さん)



(3) 韓国カトリック大学への学生派遣

本学医学部第5学年 山本一将さんと高橋和樹さんを派遣しました。

韓国の医療現場の実習に興味を持ち、また、臨床医学を英語で学びたいという二人は、韓国カトリック大学で次のとおり臨床実習を行いました。

- ・11月21日(月)～12月 2日(金):循環器内科(山本さん、高橋さん)
- ・12月 5日(月)～12月16日(金):産婦人科(山本さん)、神経内科(高橋さん)



(4) 韓国カトリック大学からの学生受入

韓国カトリック大学医学部第6学年、Kim Youngmin(キム ヨンミン)さんとLee Eunji(イ ウンジ)さんが来学しました。

日本の医療に興味を持ち本学に來学され、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・2月20日(月)～3月 3日(金):医学部腫瘍内科学講座
- ・3月 6日(月)～3月10日(金):医学部消化器内科学講座
- ・3月13日(月)～3月17日(金):医学部麻酔科学講座



■大学院生・研究生・研究医の短期留学助成事業

国際水準の研究者を育成することにより、本学の研究及び教育水準の向上を目的として、本学の大学院生、研究生及び研究医を対象に、海外の大学で行う短期留学(研修)に対する助成事業を平成20年度から実施しています。

平成28年度には、大学院医学研究科 分子器官制御医学専攻 器官機能治療学領域 腎・尿路・生殖治療学 博士課程第4学年 市原 浩司 医師(泌尿器科学講座)がタイのKamol Hospital(ガモン病院)で、性同一性障害(GID)の外科治療に関する研修を行いました。

・短期留学期間:1月19日(木)~1月29日(日)



■国際医学交流事業(研究者の派遣及び受入)

本学は、パウロ財団(フィンランド)、アルバータ大学(カナダ)、中国医科大学、マサチューセッツ州立大学(アメリカ)、佳木斯大学(中国)と研究者の交流協定を締結しており、海外の大学と研究者の相互交流を行っています。

平成28年度には、2大学に3名を派遣し、また、2大学から2名の交流研究者が来学されました。

(1)派遣

ア パウロ財団(東フィンランド大学)

・交流研究者:医学部病理学第二講座 高澤啓 助教

・交流期間:8月21日(日)~10月22日(土)

イ 佳木斯大学康复医学院

・交流研究者:保健医療学部看護学第一講座 吉野淳一 教授

・交流研究者:保健医療学部理学療法学第一講座 小塚直樹 教授

・交流期間:9月21日(水)~9月25日(日)



保健医療学部との交流の経緯

- ・2002年7月21日-8月4日教育・臨床支援
- ・2004年2月19日-2月27日教育・臨床支援・現地調査
- ・2004年7月9日-7月19日学金発表
- ・2005年6月14日-6月26日教育・臨床支援
- ・2006年札幌医科大学と佳木斯大学との交流
- ・2007年8月15日-8月25日教育・臨床・研究支援
- ・2008年3月に本学と交流協定を締結
- ・2012年7月19日-7月19日式典参加
- ・2014年8月17日-8月30日教育・臨床・研究支援
- ・2015年12月15日飯沼雄(シェウホピン)校長、姜志尚(ジャングワンマイ)ハビテーション医学院長来学
- ・2016年8月22日-9月29日佳木斯大学訪問・病院視察

(2) 受入

本学における教育・研究の発展を図るため、本学と交流協定を締結している大学から来学された交流研究者を講師とする国際医学交流セミナーを実施しています。

ア パウロ財団

- ・交流研究者: ヘルシンキ大学 Mirja Puolakkainen(ミルヤ プオラツカイン) 准教授・上級講師
- ・受入先: 医学部微生物学講座
- ・交流期間: 1月26日(木)～3月3日(金)
- ・セミナー: Chlamydiae and Chlamydia-like organisms in Finland (2月13日(月)開催)
(フィンランドにおけるクラミジアとその類縁細菌)



イ 中国医科大学

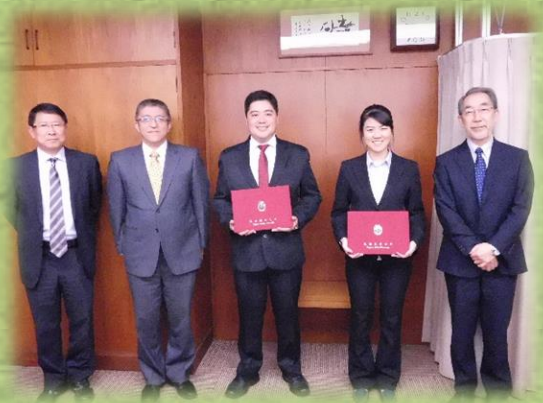
- ・交流研究者: 中国医科大学第一附属医院産科 張佳林(ジャンジャリン) 教授
- ・受入先: 医学部消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座
- ・交流期間: 3月5日(日)～3月18日(土)
- ・セミナー: Single Center Experience of Surgical Treatment for Hilar Cholangiocarcinoma (3月16日(木)開催)
(中国医科大学第一附属医院での肝門部領域胆管癌の外科的治療)



■JICA日系研修員の受入事業

中南米日系人の理学療法士及び作業療法士に対する教育や臨床の機会を提供するため、本学では平成19年度からJICAの委託を受け、平成28年度までに8名の研修員を受け入れています。

平成28年度においては、JICA日系研修員として、田中ヴァルテルさん(ブラジル)を保健医療学部理学療法学科に、植村ライラさん(ブラジル)を保健医療学部作業療法学科に、5月23日(月)～3月3日(金)までの10箇月間受け入れ、田中さんはスポーツのリハビリテーションに関する研究、植村さんは子供や高齢者へのケアを中心とした研究を行いました。



■ロシア・サハリン州との交流事業

(公益信託北海道・ロシア極東医療交流基金(コースチャ基金))

10月28日(金)、公益信託北海道・ロシア極東医療交流基金(愛称:コースチャ基金)の助成により、北海道大学病院、本学附属病院、サハリン州立病院、サハリン州立がんディスペンサリー(腫瘍予防診療所)が共催し、「北海道・サハリン州がんシンポジウム」を開催しました。

公益信託北海道・ロシア極東医療交流基金(コースチャ基金)は、平成2年にサハリン州から火傷を負ったコンスタンチン君を本学附属病院に緊急搬送し、治療を行った際の義援金について、「北海道とサハリン州との医療交流に役立ててほしい」というご両親の申し出により創設され、運用されているものです。



■ 国際交流活動報告会

本学では、国際医学交流事業をはじめとする交流事業を展開しておりますが、本学から海外の大学へ派遣された研究者や学生の研究成果等を広く共有し、本学の教育・研究の発展に役立てるため、例年、国際交流活動報告会を開催しています。平成28年度では、学長をはじめ、約70名の教員や学生が参加しました。

・日時：1月30日(月) 18時～19時

・場所：北第一講義室

・報告：国際医学交流事業(研究者の派遣)

・吉野淳一 教授

・高澤 啓 助教

国際医学交流事業(中国医科大学への臨床実習派遣)

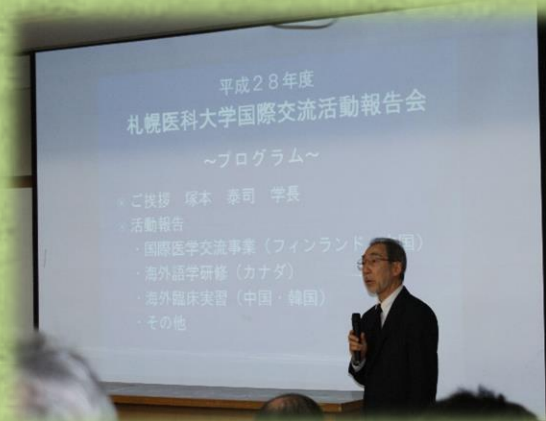
・医学部第5学年 小野華夏さん、川崎恵奈さん

国際医学交流事業(韓国カトリック大学への臨床実習派遣)

・医学部第5学年 山本一将さん、高橋和樹さん

カナダ・アルバータ大学語学研修事業

・医学部第1学年 佐々木美緒さん、杉山恵里子さん



発行：平成29年8月

編集：札幌医科大学国際交流部(事務局経営企画課)

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

電話：011-611-2111(内線21660)、011-688-9450(直通)

FAX：011-611-2237